



ねむのき 9月号



2022. 9. 1

高松市立塩江小学校



夏休みが終わり、2学期が始まりました。長期休業明けに子どもたちの元気な笑顔を見られることは、なによりうれしいことです。今年の1学期も、さまざまな行事や日程の変更を行い、ご迷惑やご心配をおかけしました。保護者の皆様には、日程変更も含めての対応や健康管理等ご理解とご協力をいただいたこと、改めてお礼申し上げます。

このような厳しい状況の中でも、子ども達は確実に成長したと確信しています。終業式には、努力した成果として、水泳自己ベスト賞をのべ99名が達成し、全学級が水泳学級チャレンジ賞を達成したことを話しました。

今学期も、新型コロナウイルス感染防止対策をしながらの、学校生活にはなりますが、それぞれの学習や活動を通して子どもたちが一步步成長できるよう全教職員で教育活動に取り組んでまいりますので、ご支援ご協力の程よろしくお願いいたします。

【今、学校で】

【まだけ学級って、どんな学級？】

1学期、成長はいろいろであってもみんなきれいな花が咲くアサガオを例に、まだけ学級とは、一人一人の学び方に合わせたクラスであり、まだけ学級の先生は塩江小みんなの「お助けマン」であることを特別支援コーディネーターの林が各教室で説明しました。塩江小では、全校生一人一人の学び方に合わせられるようにできる限りの工夫をしています。



いっしょに植えても葉っぱの付き方や形はいろいろだね。

どのアサガオも夏にはすてきな花を咲かせます。



みんなそれぞれ得意なことや苦手なことがあります。それぞれの得意や苦手、本人の困り感や悩みに合わせての学習や生活の仕方をいっしょに考えることが、「特別支援コーディネーター」の仕事です。先生たちに、子どもたちの特性に合わせたよりよいかかわりについてアドバイスしています。子どもたちの長期的な学習面や生活面の目標を立てて、それが達成されるように計画を個別に立てることもしています。

外部の専門機関やスクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカー、こども園や中学校との連携の窓口でもあります。

保護者の皆様もお気軽に声をかけてください。



【須田のひとりごと】スポーツは苦手な私。なぜかスポーツ大好きな子どもに恵まれました。読書やピアノをさせようとしたが、好みでなかったようです(涙)。スポ少・部活に付き合わされる日々が10年以上続きました。平日よりも早起きしなければいけない休日が続いたときは、早くこの日々から卒業したい!とっていました。スポ少・部活ママから卒業し、「明日、〇時に〇〇集合やけん!弁当もいるで! (子)」「え… (母)」「送り迎えな。でも、視界に入るところにおらんとって (子)」「… (母)」ということもなくなった今では、あの日々がなつかしいです。昔を思い出し、2階応援席から審判に文句を叫んだことを反省しながら、家の掃除や学校の花壇の水やりをする休日の朝です。